



上峰町立上峰中学校だより

ちんぜい

No.4

発行日：令和7年7月15日

発行者（文責）：校長 永田康子

学校教育目標：心豊かに たくましく生きる生徒の育成 ー自ら考え、判断し、行動する中学校生活を通してー
生徒会スローガン：Let's get together!～上中学生が成長し、楽しめる上中へ～

GOOD WINNER! GOOD LOSER!

6月28日（土）、29日（日）に神埼・三養基地区中体連が開催されました。3年生にとっては中学生として最後の節目となる大会でした。中体連を一つの目標にして頑張ってきたと思いますが、中体連の結果より大切なことがあります。これまで部活動を通して経験したこと、例えば、実力がついてきたことを実感できた時のうれしさ、友達の方がうまくなっていくときの焦り、仲間とうまいかないときの悲しさ、そして仲間と共に成長を感じたときの達成感などのことはこれからの人生にとって一つの宝です。中体連に参加した生徒たちは、自分を含め、共に頑張ってきた仲間を誇りにし、その仲間と大会に参加できる喜びを噛みしめたことと思います。また、試合の結果には勝ち負けが伴いますが、スポーツマンシップに則り、勝っても負けても good winner good loser であってくれたと思います。大会に参加した生徒たちは、これまで支えてくださった保護者の方に感謝し、頑張ってきた自分自身のために全力を尽くして頑張りました。全力を尽くして戦った選手みなさんに敬意を表します。そして、精いっぱい先輩たちを応援する2年生、1年生の声は3年生に大きな力となって届きました。選手も応援する生徒たちも輝いた中体連でした。県大会に出場する選手みなさんの健闘を祈ります。

また、佐賀県吹奏楽大会で本校の演奏は7月25日（金）15:45～15:52となっています。素晴らしい演奏を聞かせてくれると思います。そして、美術部のみなさんの作品が7月30日（水）～8月2日（土）日まで基山町民会館に展示されます。力作が見られるのを楽しみにしています。

美しく、迫力のある歌声に感動!

6月27日（金）、スロバキア国立歌劇場で活躍されているソリストの皆さんによるオペラが上峰町民センターで上演されました。本校の生徒たちも招待していただきました。生徒たちは、解説のナレーションを参考にしたり、雰囲気から状況を読み取ったりしながら、美しく迫力のある歌声に感動したようです。本場のオペラを鑑賞するという素晴らしい機会をいただきましたこと心より感謝申し上げます。



桃の収穫体験



7月7日（月）の放課後、3年生15名が桃の収穫を体験しました。桃を収穫する際に気を付ける点などの説明を受け、大切に育てられた桃を丁寧に収穫しました。収穫作業は少し難しかったようですが、上峰町で育てられている「夏かんろ」という品種の桃の甘さとみずみずしさに思わず笑顔がこぼれたようです。参加した生徒たちはそれぞれ2個の桃をお土産にいただきました。上峰町の桃のように、生徒たちもこれからますますたくましく成長していきます。



「人は人を喜ばせるのが一番うれしい」

7月の全校集会で、「アンパンマン」の作者であるやなせたかしさんの言葉を紹介しました。幼少期のやなせたかしさんは劣等感に悩み、大人になって戦争も経験されています。「アンパンマン」が大人気になったのはやなせさんが70歳になるころだったそうです。逆境においても希望をもって生きてこられたやなせさんの言葉には、日頃忘れてしまいがちな大切なことを思い出させてくれます。

全校集会の前に、3年生の生徒たちに「最近、友だちにしてもらってうれしかったことは何ですか？」と聞いてみました。すると、「悩みの相談に乗ってくれた。」「国語の時間に勉強を教えてもらった。」「傘を貸してくれた。」「電話代10円を貸してくれた。」「字がうまいねと褒めてくれた。」「悲しかったときに慰めてくれた。」「体調が悪かったときに気遣ってくれた。」と次々にうれしかったことが出てきました。「うれしかったこと」と聞かれて、すぐにたくさん思い浮かぶというのはとても素敵なことで、聞いている私もうれしくなりました。また、ある生徒たちは現在校門に入ってすぐ横にある花壇に花を咲かせるためにコスモスの種を植えてくれました。登校した時に花が咲いているとうれしくなります。朝早く来て校内を掃除してくれている生徒たちもいます。元気なあいさつをしてくれる生徒たちもたくさんいます。

やなせさんは、アンパンマンに「困っている人を助ける」「人を喜ばせる」という願いをこめられました。人を喜ばせることは、だれにでもできる優しさです。特別な能力は必要ありません。そして、その優しさは、まわりまわって、自分をもっと強く、たくましく、心豊かで温かい人にしてくれます。「人は人を喜ばせるのが一番うれしい」。最近、どんなことで誰かが喜んでくれたのか是非ご家庭でも話題にしていいただければと思います。

充実した夏休みを！

来週から夏休みです。夏休み期間中は、台風や大雨、雷、猛暑といった自然災害が起こりやすい時期です。そして、水の事故や熱中症、交通事故等も懸念されます。お子さまが安全に夏休みを過ごすために、学校より配付しております「夏休みのすごし方」（各学年、夏休みのしおりに掲載）をご確認いただき、ご家庭でもご指導くださいますようお願いいたします。充実した夏休みは、お子さまの成長にとって大きな糧となります。事故やトラブルに十分気をつけながら、夏ならではの経験や学びを通して、心も体も一回り大きく成長できることを願っています。充実した夏休みを過ごすと二学期に以下のような成長や活躍が期待できます。

1. 主体性と意欲の高まり

夏休みに計画を立てて学習や活動に取り組んだ経験は、自分で考えて行動する自信と力を育みます。二学期の学習や行事にも意欲的に取り組む姿勢が期待されます。

2. 学力の定着・向上

夏休みの課題や自主学習、読書に取り組むことで、一学期の学習内容の理解が深まり、二学期からの授業への自信や積極性につながります。

3. 心のゆとりと落ち着き

家族や地域とのふれあい、自然の中での体験などを通じて、心にゆとりが生まれ、友人との関係や学校生活にも安定感が出てきます。

4. 視野の広がり和社会性の伸長

ボランティアや職場体験（2年生）、社会見学、旅行などを通じて新しい価値観や人との関わりを得ることで、多様な考え方を受け入れ、他者と協働する力が高まります。

5. 目標意識の明確化

特に3年生は進路実現のために自分と向き合う時間が多くなるとありますが、将来について考えるきっかけがあると、自らの進路や役割に向き合う姿勢が見られるようになります。

